



## ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし 《特別レポート》ノルウェー王国大使館にてセミナー開催

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年12月11日、ノルウェー王国大使館において、ノルウェー王国ならびに北欧債券についてご紹介するセミナーが開催されました。その内容について、以下にご報告いたします。

セミナーの冒頭にはノルウェー王国アーリン・リーメスタ大使にご挨拶をいただきました。ノルウェーと日本は重要なパートナーとして長年関係を築いてきたことなどについてお話しいただきました。



アーリン・リーメスタ大使

### 第一部 ノルウェー王国のご紹介

ノルウェー王国大使館参事官 スノーフリッド・エムテルド氏

#### ■「オーロラ」と「サーモン」に加え、エネルギー関連も盛ん

日本におけるノルウェーのイメージと言えば、オーロラとサーモンでしょうか。

オーロラをはじめとする観光資源が豊富な背景には、大自然を大切にするノルウェー人の意識があります。その意識は製品デザインにも生かされ、日本でも人気があります。

また、ノルウェーは海に囲まれていることから漁業が盛んです。中でもサーモンは有名で、日本に輸入されるサーモンのうち、冷凍されていないものの大部分はノルウェー産です。

ノルウェーにおける世界規模の産業としては、エネルギー、海運、漁業が挙げられます。原油や天然ガスという天然資源が国を支えており、それに伴い海運業が発展しています。漁業ではサーモンやサバが有名です。ただし、160以上の輸出品目があり、産業は多様であることを付け加えておきたいと思えます。

#### ■面積がほぼ同じ、海に囲まれているなど、日本と似た点も

実はノルウェーと日本とは意外と共通点が多いのです。面積もほぼ同じですし、両国とも海に囲まれています。平均寿命が長く、失業率が低い点も似ています。ただし人口は全く違い、日本は約1億2000万人ですが、ノルウェーはたった513万人ほどです。

#### ■男女平等への先進的な取り組みや高福祉に特徴

他にノルウェーの特徴を挙げるとすると、男女平等を重視している点があります。大きな転換点となったのは、1993年に世界に先駆けて導入したパパクオータ制度です。父親に育児休暇の取得を義務付け、所得補償率は100%としました。今では父親の育児休暇取得率は9割を超えています。

税金は総じて高く、消費税は25%です。一方で、教育は小学校から高等学校まで基本的に無料です。ヘルスケア、高齢者ケアも充実しています。

その結果、OECDのベターライフインデックス（より良い暮らし指標）においては、常に高いスコアとなっています。



スノーフリッド・エムテルド参事官

図1 ノルウェーの自然と製品デザイン



(出所)ノルウェー王国大使館

図2 日本とノルウェーの比較



(出所)ノルウェー王国大使館

## 第二部 ノルウェー経済について

DNBアセットマネジメント 債券運用チームチーフ スペインアーゲ・アーネス氏

### ■ 安定的な経済成長を遂げてきた国ノルウェー

ノルウェー経済は過去25年間、安定的に高い経済成長を遂げてきました。主な格付機関3社が最高位のAAA（トリプルエー）を付与しています。国連開発計画が保健、教育、所得の平均達成度を図る指標として発表している人間開発指数では世界1位（2014年）です。非常に恵まれた国だと言えることができるでしょう。

### ■ GDPでは原油・天然ガス関連、政府部門が大きな割合を占める

各セクターのGDP（国内総生産）に占める割合を見ると、原油・天然ガス関連が22.4%を占めますが、産業としては製造業や建設など多様です。政府部門が2割近くという大きな割合を占めているという特徴もあります。

### ■ 天然資源から得た富を基金で運用、危機を回避する力を蓄える

ノルウェーの経済成長が安定的に推移している要因としては、エネルギー資源から得られる富をそのまま使うのではなく、基金として貯蓄したことが大きいでしょう。2015年11月13日現在、ノルウェーのGDPの230%にあたる7兆3,000億ノルウェークローネ（約103兆円※）の純資産総額があります。

同基金は議会の決議を経て運用されており、通常時は、運用収益の4%を政府支出の限度額としています。しかし経済環境が大幅に悪化した場合は、それを上回る額を支出することができます。実際、2009年、2010年は限度額を上回る支出をすることで、世界的な金融危機の影響を抑え、経済成長を続けることができました。不況そのものを回避する力を持っているのです。

※ 2015年11月末現在の為替レート 1ノルウェークローネ=14.1円で換算

### ■ 原油価格下落の中でも着実な成長が可能、基金からの政府支出も危機レベルではない

昨今の原油価格下落により、ノルウェー経済に対して不安を持つ方もいるかもしれませんが。ただしノルウェークローネも安くなったため、経済への原油価格下落の影響は軽減されています。高成長とは言えないまでも、着実な成長が続くでしょう。政策金利は0.75%で利下げの余地がありますし、失業率も他の欧州諸国と比較すれば低い水準で推移する見込みです。

もし想定外の危機が起こったとしても、前述した基金で支えることで、大幅な落ち込みは避けられるでしょう。今のところ、2016年も基金からの支出は限度額を大幅に下回る水準となる見込みです。

原油価格の下落のような状況は、実は原油・天然ガスセクターから他のセクターへと様々な資源を移転させていくチャンスだとも考えています。さらにバランスの取れた産業構造となることで、ノルウェー経済は強さを増すことでしょう。



DNBアセットマネジメント  
スペインアーゲ・アーネス氏

図3 各国・地域GDP成長率（累積）

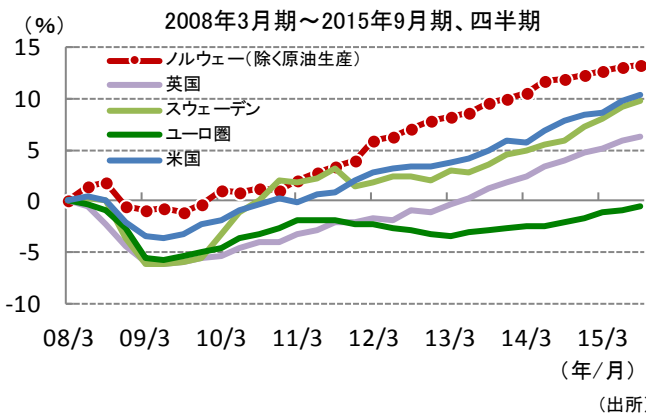
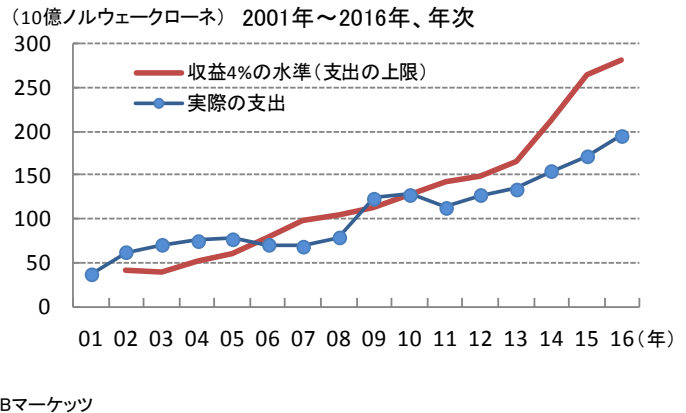


図4 ノルウェー政府年金基金からの政府支出



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目録見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。



### 第三部 北欧・ノルウェーのハイ・イールド債券市場について

DNBアセットマネジメント 債券運用チームチーフ スペインアーゲ・アーネス氏

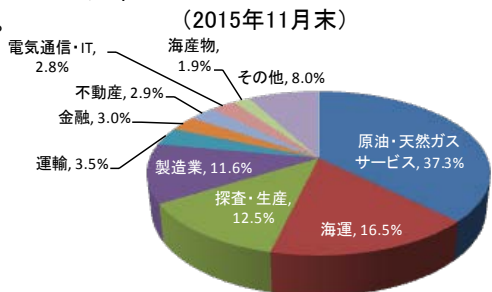
#### ■ハイ・イールド債券市場への投資に好ましい環境が整ってきた

着実な経済成長を遂げているノルウェーの現状を見ると、ハイ・イールド債券市場への投資に好ましい環境と言えるでしょう。金融緩和を背景とした低金利の環境では、相対的に利回りが高いハイ・イールド債券が投資家から注目されやすいからです。

足元では、原油価格の下落により全体的にスプレッド※が拡大（債券価格は下落）しています。確かに、ノルウェーのハイ・イールド債券市場のうち37.3%が原油・天然ガス関連です。ただし、半分以上はそれ以外のセクターなのです。連想的な売りに押されていますが、今後の上昇が期待できる銘柄が見つかりやすい環境とも言えます。

※スプレッド：短期金利との利回り格差

図5 ノルウェーハイ・イールド債券市場の業種別比率



(出所) DNBマーケット

#### ■原油価格（北海ブレント）はいずれ1バレル60～80米ドルで均衡か

一方で原油価格については、中長期的に上昇すると見ています。もし現在の価格が続けば、原油関連施設などの大部分が毀損することになり、それは考えにくい状況です。足元の原油関連の探査・掘削の設備投資は低水準となっていることから、供給過多の状況は徐々に調整されるでしょう。いずれ1バレル60～80米ドルぐらいで均衡するのではないかと予想しています。

#### ■原油価格の反転がノルウェークローネの反転につながる可能性

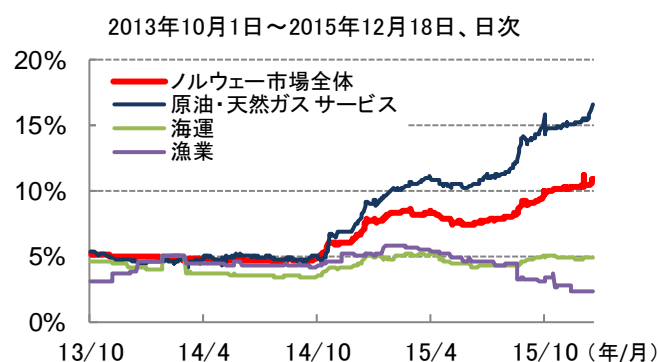
近年、原油価格とノルウェークローネの相関性が強くなっていることから、足元の原油価格の下落はノルウェークローネの下落要因の一つとなっています。しかし、ノルウェーの良好な財政といった他の要素を勘案すると、現状の為替水準は売られすぎであると考えられ、原油価格の水準が見直されれば、ノルウェークローネの水準も早々に回復するものと予想しています。

過去1年は北欧ハイ・イールド債券市場から大きな資金流出がありました。10月以降は当社のハイ・イールド債券ファンドに海外から資金が流入してきています。前述したような環境が認識され始めているのかもしれない。

#### ■エネルギー関連セクターの利回りは魅力的な水準、上昇気流に乗る銘柄を選別

なお、エネルギー関連銘柄の投資は重要であることに変わりはありません。当社ではエネルギー関連について、市場平均よりは低い割合ではあるものの、投資比率を引き上げました。一部の銘柄は利回りが12～15%と大変魅力的な水準になっていますし、強い企業は厳しい環境を乗り越え、原油市場の上昇気流に乗ることができるでしょう。どの企業が崩れ、どの企業が大きな回復を遂げるのか、銘柄選択がますます重要になってくると考えています。

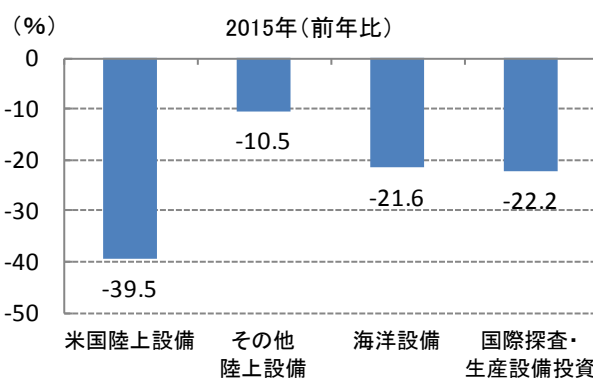
図6 ノルウェーハイ・イールド債券市場のセクター別スプレッド



(注) 2015年12月18日までのデータでグラフを更新しています。

(出所) DNBマーケット

図7 探査・掘削における設備投資額



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

(ご参考) 「ノルディック社債ファンド」の投資環境について

■原油価格下落の影響は大きいものの注目できるセクターもあり、利回りは高水準

原油価格の下落などに伴い、「ノルディック社債ファンド」が主に投資する北欧ハイ・イールド債券も厳しいパフォーマンスが続いています。市場で大きな割合を占めるノルウェーが産油国であることから、連想的な売りがかさんで見られます。

実際にはエネルギー関連以外の銘柄も多く、例えば不動産セクターなどは低金利の恩恵を受けています。今後については、エネルギー関連銘柄においても、厳しい環境を切り抜けた強い企業を選別することで、パフォーマンスに貢献することが期待されます。

他のセクターでは、産業用輸送セクターについて、原油価格下落による燃料費の低下などにより、発行体の財務状況の改善が見込まれます。ヘルスケアセクターについては、難民保護に関連するサービスの需要が増加傾向にあることなどから、今後が期待できます。

これまでの債券価格の下落により、北欧ハイ・イールド債券の利回りは高水準となっています。低金利政策が続く環境下では、北欧ハイ・イールド債券への注目が高まることが期待されます。

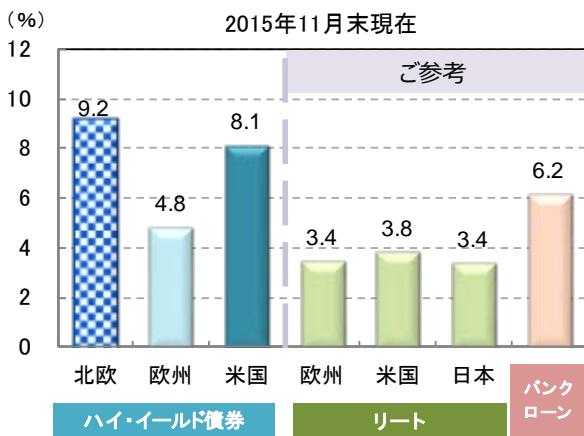
■ノルウェークローネは原油価格との連動性高まる

ノルウェークローネと原油価格の連動性は強まっているように見えます。しかし2015年11月末現在の年初来騰落率を見ると、原油価格が22%下落しているのに対し、ノルウェークローネは12%の下落にとどまっています。ノルウェー経済は財政が健全であり、原油以外の産業もあることから、実際には原油価格下落の影響を直接受けるような状況にはないと言えるでしょう。

原油価格については悪材料が出尽くした感が強いと思われます。12月18日には、米国で原油輸出が解禁される法案が成立しましたが、これは以前から想定されていたことで、見通しに影響するものではありません。1年～1年半先には反転するとの予想が市場コンセンサスになっていますが、今後については、OPECの動向や地政学リスクの高まり等に左右されると思われます。

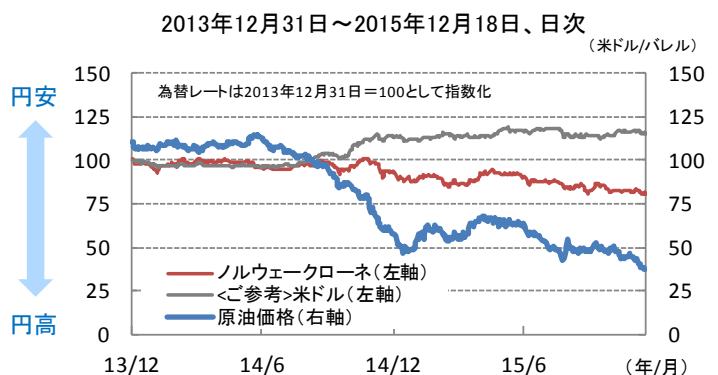
原油価格の水準が見直されれば、ノルウェークローネは反転する可能性は高く、その局面では「ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし」の高いパフォーマンスが期待されます。

図8 各資産利回りの比較



使用した市場指数等は、7ページ「当資料で使用した市場指数等について」をご参照ください。

図9 原油価格とノルウェークローネの為替レート(対円)の推移



	2014年12月末	2015年11月末	騰落率
原油価格 (米ドル/バレル)	57.3	44.6	▲22.2%
ノルウェークローネ (円/ノルウェークローネ)	16.1	14.1	▲12.5%

原油価格: 北海プレント原油先物

(出所)ブルームバーグ等のデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

**（ご参考）「ノルディック社債ファンド」の基準価額について**

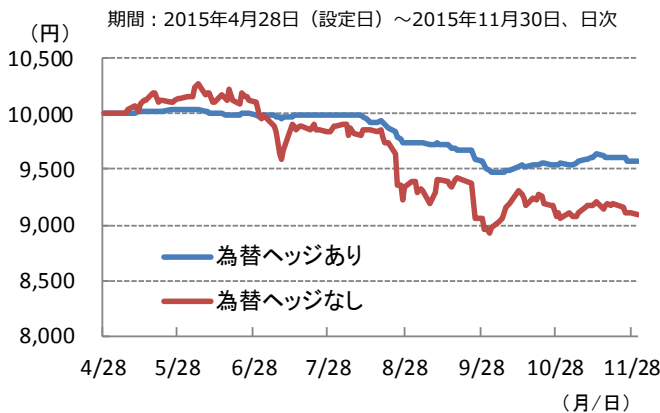
2015年4月28日（ファンドの設定日）から2015年11月末の期間において、ファンドの基準価額（分配金再投資）の騰落率は、為替ヘッジありが-4.2%、為替ヘッジなしが-9.1%となりました。

原油価格の下落を背景として、エネルギーセクターが下落した一方、不動産、一般消費財などの銘柄が下支えをしました。

エネルギーセクターにつきましては、ファンドのセクター別平均格付を見るとBB-となっており、ハイ・イールド債券市場の中では相対的に高い格付となっています。ファンドでは厳選して信用度の高い銘柄に投資をしていることが分かります。厳しい環境を切り抜けた企業は、その後の回復局面の恩恵を享受することができることから、今後のパフォーマンスに貢献するものと考えています。

以上

図10 基準価額(分配金再投資)の推移



	基準価額 騰落額 (分配金込み)	ヘッジコスト・ 為替変動	債券要因		信託報酬
			インカム ゲイン	キャピタル ゲイン	
為替ヘッジ あり	-417	-31	368	-661	-93
為替ヘッジ なし	-901	-538	363	-635	-90

要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、円貨にて表示しております。基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものととして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

図11 ファンドが投資対象とする外国投資信託「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」の資産内容(2015年11月末現在)

地域・国	純資産比
北欧	70.5%
ノルウェー	51.4%
スウェーデン	16.9%
デンマーク	1.3%
フィンランド	1.0%
アイスランド	0.0%
その他の地域・国	29.1%
その他の資産	0.4%
合計	100.0%

通貨	実質通貨 比率
日本円	99.9%
ユーロ	0.4%
スウェーデンクローナ	0.1%
デンマーククローナ	0.1%
英国ポンド	0.1%
その他の通貨	-0.6%
合計	100.0%

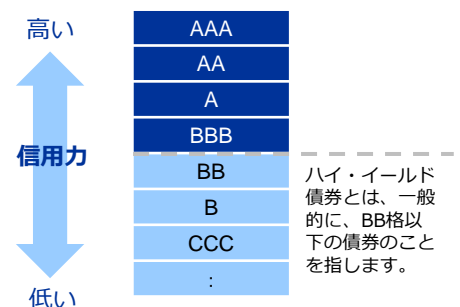
通貨	実質通貨 比率
ノルウェークローネ	45.0%
米国ドル	24.0%
スウェーデンクローナ	14.9%
ユーロ	11.8%
英国ポンド	3.0%
その他の通貨	1.3%
合計	100.0%

通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

格付	純資産比
BBB以上	7.3%
BB	44.4%
B	47.5%
CCC以下	0.3%
その他の資産	0.4%
合計	100.0%

セクター	純資産比	平均格付
ファンド全体	100.0%	BB-
工業	30.8%	BB-
金融	26.1%	BB
エネルギー	22.2%	BB-
一般消費財	6.4%	BB-
生活必需品	4.7%	B+
素材	2.0%	B+
公益事業	1.7%	BBB-
通信	1.1%	B-
その他の業種	4.5%	BB-

（ご参考）格付と信用力



格付はDNBアセット・マネジメントの基準によります。格付表示は、S&P社を基にしています。平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目録見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## 《ファンドの特色》

- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 北欧<sup>\*1</sup>市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債(投資適格債券およびハイ・イールド債券)を実質的な主要投資対象<sup>\*2</sup>とします。  
なお、北欧市場の優先証券、国債、政府保証債、地方債、短期金融商品等にも実質的に投資します。  
※1 北欧とはノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランドの5カ国を指します。  
※2 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネーインベストメント マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資信託において、為替ヘッジを行なう「為替ヘッジあり」と為替ヘッジを行なわない「為替ヘッジなし」から構成されています。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」および国内投資信託「野村マネーインベストメント マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
為替ヘッジあり	(外国投資信託) SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPY クラス (国内投資信託) 野村マネーインベストメント マザーファンド
為替ヘッジなし	(外国投資信託) SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPY クラス (国内投資信託) 野村マネーインベストメント マザーファンド

- 通常の状況においては、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」への投資を中心とします<sup>\*3</sup>が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状況においては、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

### ■各ファンドが投資対象とする外国投資信託の概要

SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(A JPY クラス、B JPY クラス)  
(アイルランド籍円建外国投資信託)

- ・ファンドは北欧市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いません。  
なお、ファンドは北欧市場の優先証券、国債、政府保証債、地方債、短期金融商品等にも投資します。
- ・投資にあたっては、北欧を含む欧州市場全体のマクロ経済環境、業種固有の要因、ファンダメンタルズ分析、格付、潜在的な損失リスク等を考慮して発行体の選定を行いません。更に個別債券の残存期間、利回り、債券特性、流動性等を勘案し投資銘柄の選定を行いません。
- ・A JPY クラスは、組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。  
B JPY クラスは、組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングができます。
- 分配の方針

原則、毎月7日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。

\* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。



## 《投資リスク》

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

### 【お申込メモ】

- 信託期間 平成37年7月7日まで(平成27年4月28日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の毎決算時(原則、毎月7日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位  
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ロンドンの銀行の休業日 ・ダブリンの銀行の休業日  
・オスロの銀行の休業日  
・オスロの証券取引所の休業日(半休日を含む)
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

### 【当ファンドに係る費用】

(2015年12月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.026%(税抜年0.95%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率※ 年1.676%程度(税込) ※ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

### 【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

### 【当資料で使用した市場指数等について】

[ハイ・イールド債券]北欧:Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメント・エーエスが算出したデータ、欧州:BofA・メリルリンチ・ヨーロッパ・カレンシー・ハイ・イールド・コンストレインド・インデックス、米国:BofA・メリルリンチ・US・ハイ・イールド・コンストレインド・インデックス [リート]欧州:FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe REITs Index、米国・日本:S&P各国別リート指数 [バンクロン]:S&P/LSTAレバレッジド・ローン・インデックス

●BofA・メリルリンチ・ヨーロッパ・カレンシー・ハイ・イールド・コンストレインド・インデックスおよびBofA・メリルリンチ・US・ハイ・イールド・コンストレインド・インデックスに関する一切の知的財産権その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチに帰属しております。●FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe REITs Indexは、FTSEにより計算され、指数に関する全ての権利はFTSE、EPRAおよびNAREITに帰属します。●S&P各国別リート指数は、スタンダード・アンド・プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標です。

◆お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は



商号:三井住友信託銀行株式会社  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第649号  
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人金融先物取引業協会

◆設定・運用は

## 野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104

(受付時間)営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。